

# 市議会だより

## かしば

# 人・街・暮らし

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会  
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎77-8221



### 各常任委員会行政視察研修の様子

左上：「タブレット端末の活用について」  
総務企画委員会（岐阜県関市）

右上：「高齢者見守りサポート事業と  
けやきいきいきプロジェクトについて」  
福祉教育委員会（愛知県豊明市）

左下：「土砂災害の復旧状況及び  
屋外防災スピーカーについて」  
建設水道委員会（広島県広島市）

### おもな内容

- 平成27年12月定例会の結果…………… 2～3 P
- 一般質問…………… 5～11 P
- 常任委員会の審査と概要…………… 4 P
- 議会日誌…………… 12 P
- 事業者許認可等に関する調査特別委員会の  
審査と概要…………… 5 P

# 平成27年12月第7回（定例会）香芝市議会の結果

会期：12月4日～12月18日の15日間

12月定例会では、理事者提出の20議案、議員提出の1議案について慎重に審査を行いました。

《理事者提出議案》

議案番号	議 案	審議の結果（議長を除く）	
報 第 12 号	損害賠償の額の決定の専決処分の報告について	報告受理（出席者14名）	
報 第 13 号	香芝市職員の再任用に関する条例及び香芝市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理（出席者14名）	
議 第 51 号	香芝市個人番号の利用に関する条例を制定することについて	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 52 号	香芝市企業立地推進条例を制定することについて	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 53 号	香芝市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 54 号	香芝市税条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 55 号	香芝市立幼稚園預かり保育条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 56 号	香芝市立保育所設置条例の一部を改正することについて	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 57 号	香芝市精神障害者医療費助成条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 58 号	香芝市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 59 号	平成27年度香芝市一般会計補正予算（第4号）について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 60 号	平成27年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 61 号	平成27年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	

議案番号	議案	審議の結果（議長を除く）	
議 第 62 号	平成27年度香芝市下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 63 号	財産の無償譲渡及び無償貸付けについて	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 64 号	指定管理者の指定について	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 65 号	指定管理者の指定について	原案可決	出席14名 賛成12名 反対 2名
議 第 66 号	香芝市道路線の認定について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 67 号	香芝市道路線の廃止について	原案可決 （全会一致・出席者14名）	
議 第 68 号 （追加議案）	調停の申立てについて	原案可決 （全会一致・出席者14名）	

《議員提案》

決議第2号 （追加議案）	議第68号 調停の申立てについての附帯決議	原案可決 （全会一致・出席者14名）
-----------------	-----------------------	-----------------------

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	福岡 憲宏	上田 井良二	中井 政友	下村 佳史	池田 英子	中山 武彦	奥山 隆俊	森井 常夫	中村 良路	関 義秀	小西 高吉	細井 宏純	中川 廣美	河杉 博之
議 第 51 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 52 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 56 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 63 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 64 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 65 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※北川議長は採決に加入しません。

（賛成……○、反対……×、退席……△、欠席……-）

## 主な議案内容と委員会審査の概要

(平成27年12月議会)

## 議第51号 香芝市個人番号の利用に関する条例を制定することについて

## 【議案内容】

本市において、個人番号の独自利用に関することや、庁内の連携に必要な事項を定めるため条例を制定する。

## 【審査の概要】

(質疑) 現在は、窓口業務を民間委託されている課もあるが、特定個人情報などはだれでも扱うことができるのか。

(答弁) 特定個人情報は、極めて重要な情報となるので、所管で職員を特定して扱うことになり、民間に委託している部分は、特定個人情報は扱わせないとされている。

(質疑) マイナンバーの情報が漏洩した場合は個人番号の変更が必要だと思うが、その場合の費用負担はどうなるのか。

(答弁) 個人番号を変更するときの費用は発生しないが、個人番号カードを作り直す場合には、費用が必要である。

## 議第52号 香芝市企業立地推進条例を制定することについて

## 【議案内容】

市内での企業立地に関連する事業計画を、市が認定した事業所に対して補助金の交付を行い、市内の産業振興及び雇用機会の拡大を図り、地域経済の好循環や市民生活の向上のために条例を制定する。

## 【審査の概要】

(質疑) 条例を制定することで、企業に補助金を交付することになるが、事業計画の審査や認定の体制は、どのように考えているか。

(答弁) 事業計画の認定にあたっては、必要な資料を提出してもらい、その内容が要件を満たしているかを確認することになる。

(質疑) 本市は、企業誘致ができるような広い土地があまりないと思うが、その点はどのように考えているのか。

(答弁) 企業が用地確保することが前提であり、今後は県にも問い合わせて必要な情報提供をしていきたい。

## 議第55号 香芝市立幼稚園預かり保育条例の一部を改正することについて

## 【議案内容】

平成28年度から、すべての公立幼稚園で預かり保育事業を実施するために、条例の一部を改正する。なお、現在、3歳児保育を実施している幼稚園は、夏休みと冬休みを含めて週に3日、残りの幼稚園では通常保育のある日で、週に3日の実施を予定している。

## 【審査の概要】

(質疑) 関屋幼稚園と鎌田幼稚園で実施している預かり保育は、曜日が決められているため利用者が少ないと思うが、今後は実施日を変更する考えはあるのか。

(答弁) 預かり保育は家庭で保育されている方の子育て支援と考えており、今後は幼稚園の負担も考慮して検討していきたい。

## 議第56号 香芝市立保育所設置条例の一部を改正することについて

## 議第63号 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて

## 【議案内容】

議第56号は、平成28年度から志都美保育所を民営化することに伴い、条例から同保育所の位置及び定員を削除するもので、議第63号は、同保育所の建物及び物品の無償譲渡、土地の無償貸付けを行うものである。

なお、この2議案は関連性があるため、一括議題で審査を行った。

## 【審査の概要】

(質疑) 志都美保育所が民営化されたあとも、他の公立保育所と同じ保育条件で運営していくことになるのか。

(答弁) 常に公立保育所の情報を提供して、同じ保育条件で運営してもらうことになる。

(質疑) 保護者の中には民営化に反対の方もいると思うので、公立保育所に入った園児が卒園するまで民営化を延期することはできないのか。

(答弁) 保護者会にも説明した結果、おおむねご理解をいただいたと考えており、来年度から予定どおり民営化を実施していきたい。

### 香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

第7回：10月26日 第8回：11月26日

委員長 福岡 憲宏 副委員長 細井 宏純

委員 中川 廣美・中村 良路・奥山 隆俊・下村 佳史・中井 政友・上田井 良二

第7回、第8回の調査特別委員会では、理事者から提出された資料について説明を受けたのち、内容に関する審査を行った。また、デマンド運行業務に関しても審査が行われました。

#### 【第7回の質疑・答弁】

(質疑) 香芝市合理化事業計画は、なぜ、平成26年9月に作り直しをしているのか。

(答弁) 収集センターの臨時職員の減数を達成するため、収集業務を民間に移行する方法の一つとして、同事業計画を変更したものである。

(質疑) 今後において同事業計画を策定した場合には、その内容を公表することになるのか。

(答弁) 今後は、同計画を策定した段階で議会に公表したい。

#### 【第8回の質疑・答弁】

(質疑) 合理化特措法は、どのような趣旨に基づいて補償を行っているのか。

(答弁) 下水道の整備等に伴って、し尿の収集量が減少していくために、その減少した分を補償するという趣旨である。

(質疑) 現在は、香芝市合理化事業計画では2業者を補償しているが、今後、業者が増えた場合には、新しい業者も補償することになるのか。

(答弁) 今後、新しい業者が増えたとしても、現状では補償を行わない。

#### 一般質問 質問者・項目

12月定例会の一般質問は12月15日から16日に行われ、11人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。(掲載は質問順)

##### 関 義秀

- 本市の空き家対策について
- 国道165号拡幅事業について
- 土木費予算について

##### 福岡 憲宏

- 男女共同参画プランについて
- 医療費助成について

##### 中山 武彦

- 子ども・若者の支援について
- 健康長寿のまちづくりについて
- 生涯スポーツの振興について

##### 中村 良路

- 香芝市における特別支援教育について
- 平成28年度末での大量の退職者について

##### 小西 高吉

- 青少年健全育成について

##### 下村 佳史

- マイナンバー制度について
- 心の健康支援について

##### 奥山 隆俊

- 市内産業の振興と地域の活性化について

##### 河杉 博之

- 平成28年度の予算編成について
- 環境政策について

##### 池田 英子

- 子どもの貧困対策について
- 香芝市と広陵町の相互連携の協定について

##### 上田井 良二

- 庁舎関連について
- 安全対策について
- 上水道について

##### 中井 政友

- 総合戦略策定について
- 介護問題について
- 中学校給食について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



関 義秀 議員

▼本市の空き家対策について

(問) 市内の空き家について、どのような方法で把握しているのか。また、市に対しての相談は何件あったのか。

〔都市創造部次長〕近隣住民や自治会からの相談や申し出によって確認をしている。また、今年度11月末時点で32件の相談があり、その内4件を処置した。

(問) 空き家の所有者に対して、適切な管理を促す通知文の送付先は、どのように確認しているのか。

〔都市創造部次長〕法改正により、利用できるようになった固定資産税の情報をもとに、所有者を特定している。

(問) 本市の空き家対策における問題点は、どのように考えているのか。  
〔都市創造部次長〕所有者に対して通知を行っても、適切な管理がされずにそのまま放置されるケースが多く、必要に応じて条例等の制定も検討したい。

▼国道165号拡幅事業について

(問) 国道165号線及び中和幹線について、香芝柏原改良事業の進捗

状況は、どのようなになっているか。

〔都市創造部次長〕府県境の延長2.8キロで事業が進められており、大阪方面行き右側部分は、ほぼ用地測量が完了し、一部用地買収も行っている。また左側部分は、用地測量が行われている。

(問) 用地国債制度を活用するということだが、本市は事業費を持ち出す必要はないのか。

〔都市創造部次長〕用地国債制度に係る部分については、市が持ち出す必要はない。

▼土木費予算について

(問) 市民の方から様々な要望がある案件について、どのような理由で対応が遅れているのか。

〔都市創造部次長〕国や県が管理しているものについては、その管理者の対応が遅れている場合や、修繕においては、経過や観察が必要な場合があるため。

(問) 市内のインフラ整備について、市はどのような方針なのか。

〔都市創造部次長〕従来から地元の要望により、道路拡幅などの環境整備を行っている。

(問) 今後の土木費予算の見直しは、どのように考えているのか。

〔市長〕安心・安全という部分について、優先的に経費をかけていきたくと考えている。



福岡憲宏 議員

▼男女共同参画プランについて

(問) 本市の男女共同参画プランについて、その見直しはどのように行われてきたのか。

〔地域振興局長〕見直していないが、計画の進捗状況調査等は行っている。

(問) 市職員の性別役割分担意識の変革や、女性職員の能力開発、また意識啓発については、どのようになっているのか。

〔地域振興局長〕女性の管理職への登用も進み、男女平等にそれぞれの能力に応じた仕事ができている。

(問) セクシュアルハラスメントの防止策は、どのようにしているのか。  
〔地域振興局長〕職員が認識すべき事項について、指針等の周知や管理職の研修等を行っている。

(問) デートDVの予防教育については、どのようにしているのか。  
〔教育部長〕一部の中学校ではあるが、2年生を対象に専門家を招いて、デートDV予防のための出前授業を実施している。

(問) これからの時代は、個性や違いを認め合うことが必要だと思うが、子どもたちにその点はどのように教

育していくのか。

〔教育部長〕子どもの心を育てることがとても大切だと考えており、それぞれの個性が素晴らしいものだという教育を進めていきたい。

▼医療費助成について

(問) 子どもの医療費助成について、本市が行っている自動償還払いは、どのような仕組みなのか。

〔福祉健康部長〕医療機関で、2割または3割の自己負担を払っていただき、後日、一部負担金を差し引いた金額を口座に振り込んでいる。

(問) 県外の医療機関で受診した場合、どのような手続きが必要か。

〔福祉健康部長〕医療機関で自己負担を払っていただき、その後、市役所の窓口で償還払いの手続きをしていたことになる。

(問) 現物給付をした場合、どのようなペナルティがあるのか。

〔福祉健康部長〕患者の負担が軽減され、医療費の増加が見込まれるため、ペナルティとして国民健康保険の国庫負担金等が減額となる。

(問) 現物給付にあたり、市長会は、どのような活動をしているのか。

〔福祉健康部長〕県に対しては、県から国へ減額措置の廃止を強く要望されるように、また国に対しては、国庫負担金減額措置の廃止を求めた要望書を提出している。



中山武彦 議員

▼子ども・若者の支援について

(問) ひとり親家庭については、子どもの貧困割合が高いと思うが、児童扶養手当は増額できないのか。

〔福祉健康部次長〕国の制度に基づいて支給しているため、今後も国の動向を見守りたい。

(問) ひとり親家庭への自立支援プログラム策定事業は、どのような内容の事業なのか。

〔福祉健康部次長〕児童扶養手当の受給者を対象に、各ケースに応じて就職までの自立支援プログラムを作成し、ハローワークと連携してサポートをするものである。

(問) 生活困窮者の学習支援については、現在、どのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕ひとり親家庭の学習支援として、社会福祉協議会が「心と学び」のサポート事業を行っている。

(問) 最近では、子どもの不登校が増えていると思うが、本市ではどのような対応をしているのか。

〔教育部長〕毎年、不登校に対するアンケート調査を行っており、原因や内容を精査してスクールカウンセラーも含めて対応している。

ラーも含めて対応している。

(問) 教員だけでなく、様々な専門家を交えて子どもを支援するためのチーム学校という点について、どのように考えているのか。

〔教育部長〕教員やカウンセラー、地域の方と協力して、子どもの健全育成のために、チーム学校として対応していきたい。

▼健康長寿のまちづくりについて

(問) 各自治会で、保健補導員を配置することはできるのか。

〔福祉健康部次長〕市では、ボランティアの健康づくり推進員と連携して、各地域の健康増進計画を考え進めているところである。

(問) データヘルス計画については、どのような目的で作られているのか。

〔健康局長〕特定健診やレポート情報を集めて、市全体の健康課題を見つけていく計画である。

(問) データヘルス計画を活用して、地域的な健康状況の分析を行うことは可能か。

〔健康局長〕今後、実施に向けて検討していきたい。

(問) 国保だけで、市内全体の保険事業を行うのは難しいと思うが、各健康保険組合との連携についてはどうか。

〔健康局長〕現在のところ、各健康保険組合との連携は行っていない。



中村良路 議員

▼香芝市における特別支援教育について

(問) 小・中学校で特別支援学級に在籍している児童・生徒数は、どのように推移しているのか。

〔教育部長〕平成20年度と現在の在籍児童・生徒数を比較すると、約2倍に増加している。

(問) 在籍している児童・生徒が増加しているのは、どのような原因があると考えているのか。

〔教育部長〕自閉症や情緒障害を持った児童・生徒が増加したことが、原因と考えている。

(問) 下田小学校の通級指導教室は、どのようなことを行っているのか。

〔教育部長〕言語障害のある児童を対象とした「ことばの教室」や、発達障害のある児童を対象とした「ステップ教室」を行っている。

(問) 各教室には何名の児童が在籍しているのか。また、何名で指導にあたっているのか。

〔教育部長〕「ことばの教室」は32名、「ステップ教室」は44名が在籍しており、1名ずつ指導員を配置している。

(問) 現在の通級指導教室の指導員の人数については、適切に配置されているのか。

〔教育部長〕指導形態や教育環境を工夫しており、指導員の人数は適切だと判断している。

(問) 今後の特別支援教育については、どのように考えているのか。

〔教育部長〕地域に根差した教育を進めるとともに、住民の方とも連携しながら、特別支援教育を進めていきたい。

▼平成28年度末での大量の退職者について

(問) 平成28年度末には、どれだけの職員が退職することになるのか。

〔企画部長〕30名が退職することになる。

(問) 職員が大量退職することになるが、市民サービスの維持・向上については可能なのか。

〔企画部長〕現在も新規卒業者や経験者を採用しており、経験者は過去のスキルを考慮して適性に配置を行っている。

(問) これまでの枠組みを超えた職員の活躍については、どのように考えているのか。

〔市長〕さらなる市民サービスの向上のため、市民目線での人員配置や能力向上のために評価制度の整備を進めていきたい。



小西高吉 議員

▼青少年健全育成について

(問) 本市の理想とする教育については、どのように考えているのか。  
 (教育部長) 人格の形成を目指しており、心身ともに健康な子どもを育てることを目指している。

(問) 本市の学校教育の指導方針は、各教職員の方に周知できているのか。  
 (教育部長) 各学校には周知しており、教職員もその指導方針に基づき子どもたちの指導にあたっている。

(問) 各学校において、教職員間の意思疎通はとれているのか。  
 (教育部長) 毎月の職員会議、始業時や終礼時の打ち合わせを行うことで情報の共有をはかっている。

(問) 特別支援学級には入っていないが、支援が必要な子どもに対しては、どのように対応しているのか。  
 (教育部長) 個々の障がい配慮しながら学習支援などを行っている。

(問) 年度途中であっても、特別支援学級に入ることば可能か。  
 (教育部長) 特別支援学級に入級するためには、県の教育委員会との協議が必要となり、現状は学校の支援スタッフが支援を行うことになる。

(問) 市内の体育施設の予約については、どのような要望があるのか。  
 (教育部次長) 17時以降の申請がでないので、インターネットや電話での受付をしてほしいとの要望がある。

(問) 今後、体育施設の予約方法について、何らかの改善は考えているのか。  
 (教育部次長) 電話での予約受付を検討していきたい。

(問) 学校のトイレの洋式化について、今後の改修計画はどのように考えているのか。  
 (教育部次長) 現在、学校施設の大規模改修が必要となってきたおり、この改修時にトイレの洋式化を行いたい。

(問) 大規模改修と同時にトイレ工事を行うのではなく、トイレ単独での工事はできないのか。  
 (教育部次長) 基本的に、大規模改修と同時に進めていきたいが、できるところは単独で工事を検討していきたい。

(問) 市立の学校・幼稚園は校区が決められているため自分では選べないが、その点についてはどのように考えているのか。  
 (教育部長) 指導要領や重点項目等を考慮しながら、すべての学校で同じ目標に向けて教育をしていることをご理解いただきたい。



下村佳史 議員

▼マイナンバー制度について

(問) マイナンバー通知カードの配達状況は、現在どのようなになっているのか。  
 (市民環境部次長) 12月8日時点で、不在等により市役所に返戻された件数は1,927件である。

(問) 市役所に返戻された分については、どのように取り扱っているのか。  
 (市民環境部次長) はがきで来庁いただけるよう周知を行い、12月に休日開庁をし、さらに、宛所不明の分については、現地調査も実施したいと考えている。

(問) マイナンバー制度に対する問い合わせは、現在どのような状況なのか。  
 (市民環境部次長) 通知カードの配達後は、1週間で218件の問い合わせがあった。また、12月からは、ナビダイヤルを開設して対応を行っている。

(問) 最終的に通知カードが手元に届かなかった場合は、どのようにするのか。  
 (市民環境部次長) 国からは、3月まで保管し、それ以降は破棄するよ

うに通知が来ているが、できる限り手元に届くよう取り組んでいく。  
 ▼心の健康支援について

(問) 本市では、心の健康相談室を開設して2年半が経過したが、現在はどのような状況なのか。

(福祉健康部長) 現在も臨床心理士により、日常生活の心の悩みや不安などに対するカウンセリング、心理療法、心理検査を実施している。

(問) 開設後の利用状況、また、相談者の内訳についてはどのようになっているのか。

(福祉健康部長) 相談件数は、25年度が848件、26年度が1,136件、27年度は11月末で669件であり、30代から40代の女性による相談件数が多い。

(問) 臨床心理事業における、今後の課題については、どのように考えているのか。

(福祉健康部長) 休日や夜間に利用できるような相談体制の充実や、相談者の抵抗を軽減できるような本事業の充実を考えていきたい。

(問) ひきこもりやニートの方に対して、社会復帰に向けた支援について、今後どのように取り組んで行くのか。

(教育部長) 当面は、支援ネットワークの設置に向けて、福祉部門と協力して取り組んでいく。



奥山隆俊 議員

▼市内産業の振興と地域の活性化について

〔問〕本市は住宅都市として発展してきたが、商工業の現状をどのように捉えているのか。また、県内の各市と比較して、どのような状況なのか。

〔地域振興局長〕平成22年の国勢調査では、市外就業率が71・27%、県外就業率が54・29%であり、また、工業の状況をあらわす製造品出荷額も低く、いずれも県内12市の中で11位である。

〔問〕今後における商工業のあり方や、位置づけについては、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕住宅都市から産業都市へ転換を図るのではなく、住宅都市の良さを活かしながら、産業振興に力を入れていきたい。

〔問〕産学連携事業については、どのような事業が行われているのか。

〔地域振興局長〕大阪樟蔭女子大学と、市内のハウスメーカーや、靴下製造業者等が連携して、新商品の開発に取り組んでいる。

〔問〕今回上程されている、企業立地推進条例は、どのような制度なのか。

か。

〔地域振興局長〕市内で新たに立地する企業や、市内で増設、移設、建て替えを推進する企業を補助する制度である。

〔問〕この条例の対象業種としては、奈良県企業立地基本計画に定める業種などであるが、本市で独自に加えた業種はあるのか。

〔地域振興局長〕商業施設やホテル、学校や病院を対象としている。

〔問〕ホテルなどについて、将来的な展望は、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕本市は大阪都市圏にも近く、奈良県内の観光地とのアクセスもよいため、ホテル立地の可能性があると期待している。

〔問〕地域ブランド創生に向けた取り組みについて、商工会との連携や体制づくりは、どのように行っているのか。

〔地域振興局長〕現在は、商工会の青年部が中心となり、香芝ブランド推進委員会を設置しており、市の職員も含め協議を進めている。

〔問〕トップセールスについて、市長はどのように考えているのか。

〔市長〕一定の土壌づくりはできたものと考えており、今後においても、企業の方々へ香芝の魅力を発信し続けていきたい。



河杉博之 議員

▼平成28年度の予算編成について

〔問〕市長の2期目に向けて、来年度の予算編成については、どのように考えているのか。

〔市長〕骨格予算ということになるが、市民生活や市民サービスの向上に着眼点を置いて予算編成を行っていききたい。

〔問〕子育てを充実するために、待機児童の解消については、どのように取り組んで行くのか。

〔福祉健康部次長〕今後は、小規模保育や認可外保育等の利用を含めて待機児童の解消に取り組むたい。

〔教育部長〕幼稚園と保育所を併せた公共施設のあり方を含めて検討していきたい。

〔問〕企業立地推進条例は、地域の活性化という目的があるが、具体的にどのような施設を考えているのか。

〔地域振興局長〕市民生活に直結するような施設として、病院や商業施設などを対象にしている。

〔問〕市内のボランティア団体などに対して、今後ステップアップするための拠点を提供していく考えはないのか。

〔地域振興局長〕現時点では、まちづくり提案活動支援事業補助金制度の周知を図り、市民活動団体の活性化につなげていきたい。

▼環境政策について

〔問〕現在、市では13種類のごみの分別を行っているが、今後のごみの分別については、どのように考えているのか。

〔市民環境部長〕現在のステーション方式では、集積スペースの関係上これ以上の分別は難しい。

〔問〕現在はふれあい収集も行っているが、今後増えると思われる高齢者家庭に対するごみの収集については、どのように対応していくのか。

〔市民環境部長〕今後は、戸別収集も含めて検討していきたい。

〔問〕パッカー車が入れる場所と入れない場所があるが、その場合の対応はどのように考えているのか。

〔市民環境部長〕現在は収集の職員が対応しているが、個々の事情については、今後さらに検討していきたい。

〔問〕小型家電のリサイクルについて、今年度当初から具現化するということがあったが、現在どのような状況なのか。

〔市民環境部長〕県の広域的な取り組みにも参加し、また、公共施設にも回収ボックスを設置したい。



池田英子 議員

## ▼子どもの貧困対策について

(問) 子どもの貧困対策について、市としてどのように取り組んでいくのか。  
〔福祉健康部次長〕 子どもの将来が、家庭の事情に左右されることのない社会をめざし、総合的に取り組んでいきたい。

(問) 学校教育の学力保障について、少人数学級習熟度別指導や、放課後の補習強化は、どのような取り組みを行っているのか。

〔教育部長〕 習熟度別クラス編成ではなく、出席番号による少人数指導を実施しており、放課後の補習については、下校時の安全面を考えると難しい状況である。

(問) 虐待やネグレクト等による子どもの欠食については、どのような対策を考えているのか。  
〔福祉健康部次長〕 個々の家庭の状況を見極めて、支援していきたいと考えている。

(問) 市として、保護者の自立支援については、具体的にどのような取り組み組んでいるのか。  
〔福祉健康部次長〕 具体的には、ひとり親家庭への自立支援プログラム

として、ハローワークと連携し児童手当受給者をサポートしている。

(問) 子どもの学習支援については、どのような取り組みを行っているのか。  
〔福祉健康部次長〕 世帯の経済的支援を行い、子どもに対しては、ひとり親世帯を対象に、毎週土曜日に福祉センターで学習支援を行っている。

(問) 子どもの参加人数は、どのような状況なのか。また、今後拡充していく予定についてはどうか。  
〔福祉健康部次長〕 昨年度は39回開催し、延べ2009名の参加者があった。今後は、ひとり親世帯に限らず、子どもの学習支援を実施できるよう現在調整を進めている。

(問) 住宅支援について、空き家等を活用することはできないのか。  
〔福祉健康部次長〕 現時点で空き家等の支援策はないが、生活困窮者自立支援法に基づいた住宅支援を行う制度などがある。

## ▼香芝市と広陵町の相互連携の協定について

(問) 今回、協定を締結した目的は何か。  
〔企画部長〕 効率のよい行政運営を実施していくためである。

(問) 相互連携の具体的な内容について、どのように考えているのか。  
〔企画部長〕 今後、具体的な内容については協議をしていく。



上田井良二 議員

## ▼庁舎関連について

(問) 現在の庁舎耐震工事の進捗状況は、どのようなになっているのか。  
〔総務部次長〕 11月末現在の進捗率は87・7%であり、来年2月末に竣工の見込みである。

(問) 庁舎南側駐車場の改修については、どのように考えているのか。  
〔総務部次長〕 舗装の剥がれ等は認識しているが、耐震工事の負担が大きいため、今後計画的に行いたい。

(問) 駐車場の簡易な補修については、どのように考えているのか。  
〔総務部次長〕 傷みの激しい所は、随時補修を進めていきたい。

(問) 市民サービスの向上となるワンストップサービスについては、どのように進めていくのか。  
〔総務部次長〕 庁舎の1階窓口に、統一した看板を設置し、特に市民課における予定である。

(問) 庁舎のダイヤルイン電話の導入については、どのように考えているのか。  
〔総務部次長〕 平成28年度より、庁舎内の各課で直通電話が可能となるよう検討している。

## ▼安全対策について

(問) 以前から要望していた、下田東5丁目北交差点の視覚障害者用信号機の設置については、現在どのような状況なのか。  
〔市民環境部長〕 今年度中に設置できる予定である。

(問) 防犯カメラを設置した場合の自治会への補助については、どのように考えているのか。  
〔市民環境部長〕 現在、補助要綱とガイドラインを策定中である。

▼上水道について  
(問) 埋設水道管の耐用年数については、何年ぐらいなのか。  
〔上下水道部長〕 水道管の法定耐用年数は40年である。

(問) 老朽管の入れ替えを順次進めていくには、どのような基準で実施していくのか。  
〔上下水道部長〕 石綿セメント管やビニール管など、法定耐用年数を経過した箇所から実施していきたい。

(問) 予納金制度は、どのような内容なのか。  
〔上下水道部長〕 水道料金の基本料金6ヶ月分を預かり、毎月の水道料金に充当する制度である。

(問) 予納金制度を廃止することについては、どのように考えているのか。  
〔上下水道部長〕 下水道使用料との整合性も勘案し、協議していきたい。



中井政友 議員

▼総合戦略策定について

〔問〕総合戦略の策定については、現在どのように検討しているのか。  
〔企画部長〕人口ビジョンについては、2030年までに合計特殊出生率を2・1に達成し、また、人口規模を、2060年に8万5千人程度を維持したいと考えている。

▼介護問題について

〔問〕8月から介護サービスの利用者負担が増額になったが、対象者については、どのように対応しているのか。  
〔健康局長〕該当する方には案内をしており、広報でも周知を行っている。

〔問〕第6期介護計画の新総合事業である訪問型サービスは、どのように検討しているのか。  
〔健康局長〕生活援助として、簡易な生活面における支援サービスの委託を考えている。

〔問〕本市での地域包括ケアシステムの基本的な考え方や体制については、どのように考えているのか。  
〔健康局長〕生活支援体制整備事業、地域医療介護連携などのケアシステ

ムを着実に進めていきたいと考えている。

▼中学校給食について

〔問〕給食の実施に向けた各中学校の取り組みは、現在どのような状況なのか。  
〔教育部次長〕新たに配膳室を建設し、中学校給食準備会議を開催して、時間割り等の調整を行っている。

〔問〕食材の地産地消への取り組みについては、どのように考えているのか。  
〔教育部次長〕広陵町とも調整を行い、今までどおり本市の地場産品も多く使用したい。

〔問〕食材購入について、現在は、本市は学校長と選定委員会が、また、広陵町は教育委員会が決めていますが、今後はどのように考えているのか。  
〔教育部次長〕広陵町・香芝市共同中学校給食センター協議会において決定する予定である。

〔問〕農産物などの使用基準については、どのように取り扱っているのか。  
〔教育部次長〕安全性の観点から、農薬の使用確認などを行っている。

〔問〕給食センターは、どのような特徴があるのか。  
〔教育部次長〕スチームコンベクションオーブン等を備えており、バラエティー豊かな献立ができるようになると考えている。

## 香芝市議会ホームページ

香芝市議会ホームページでは、議会の開催予定や議案の一覧、結果を随時掲載しています。また、会議録や本会議の録画中継も配信していますので、ぜひご覧になってください。

①香芝市ホームページの「香芝市議会」をクリックする



会議録を検索する場合

録画中継を視聴する場合



②「会議録の検索」をクリック

②「録画中継」をクリック



③定例会、臨時会、委員会を選択。会議の開催年月日、会議の種別、発言者を指定して検索することもできます。

③視聴したい会議を選択。一般質問は議員名、または会派名からも検索できます。

会議録検索サイトURL : <http://www.gijiroku.net/city.kashiba/>

録画配信サイトURL : <http://kashibashigikai.media-streaming.jp/>

平成28年3月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
3	3日(木)	本 会 議
	7日(月)	総務企画委員会
	8日(火)	福祉教育委員会
	9日(水)	建設水道委員会
	11日(金)	予算特別委員会
	14日(月)~15日(火)	予算特別委員会
	22日(火)~23日(水)	一 般 質 問
	25日(金)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会)、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議の録画配信など香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆定員/議場 44人

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。



議 会 日 誌

平成27年

11月

- 24日 奈良県広域消防組合議会
- 26日 第8回香芝市事業者許認可等に  
関する調査特別委員会

12月

- 4日 本会議
- 7日 総務企画委員会
- 8日 福祉教育委員会
- 10日 建設水道委員会
- 15日~16日 一般質問
- 18日 本会議
- 25日 葛城広域行政事務組合議会

平成28年

1月

- 20日 第9回香芝市事業者許認可等に  
関する調査特別委員会

2月

- 3日 埼玉県鴻巣市視察のため来庁
- 4日 議会だより編集委員会
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会  
理事会・総会
- 15日 奈良県市議会議長会
- 17日 全国市議会議員共済会代議員会  
議会運営委員会
- 19日 葛城地区清掃事務組合議会
- 22日 葛城広域行政事務組合議会

編集後記

昨年の世相をあらわす漢字は「安」ということでした。新しい年を迎え、市議会におきましても、安心・安全なまちづくりのため、なお一層努力してまいります。さて、そろそろ桃の節句も近づいてまいりました。

東大寺二月堂では、お水取りが始まり、それが終わる頃には、待ち遠しい春が訪れます。もうしばらく寒い日が続きますが、市民の皆様は、体調管理に十分気を付けて下さい。

3月には、第1回の定例会が開催されます。平成28年度の予算を審査する予算特別委員会や、常任委員会で議案の審査が行われます。

また、本会議場の審議内容につきましては、インターネットにより録画配信を行っておりますが、どうぞ議場にお越しいただきまして、貴重なご意見をお聞かせください。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

(問合せ) TEL771-8221

議会事務局内

議会だより編集委員

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 中村良路
- 委員 河杉博之
- 〃 細井宏純
- 〃 奥山隆俊
- 〃 池田英子